自治会連合会理事会（６月）会議報告

日　時　平成２９年６月２０日（火）午後２時～
場　所　市役所２階　２Ｃ会議室

１　あいさつ

２　議　　題
(1) 市等協議事項
①-1地域安全ニュースについて【回覧】
・性犯罪被害の防止について，歩きスマホやイヤホンをしながらの歩行などは犯罪に巻き込まれやすいので注意。
・侵入盗について、市内では事務所荒らしが５件発生し、昨年同時期に比べ＋４件となっている。車上狙いや万引きも増加傾向にある。万引きは青少年の犯罪だったが、現在は高齢者の万引きが増加している。
・平成２９年中の市内の振り込め詐欺の発生件数は６件で被害額約７５０万円となっている。５月中の発生はなかったが、被害額が大きい。電話を信じ込まず、本人と直接会って確認してほしい。最近の手口として、警察や百貨店、銀行協会などを名乗りキャッシュカードをだまし取る手口が増えている。
-2県民のまもり【回覧】
・字が大きくなり見やすくなっている。回覧のご協力をお願いしたい。
（伊勢原警察署生活安全課　丸川課長）

②　平成２９年度成年後見制度利用・申立て講座について【回覧】
（社会福祉協議会　和田局長補佐）
・昨年１１月に伊勢原市成年後見・権利擁護推進センターが設置された。そのＰＲも兼ねて今回の講座を開催する。成年後見制度は、特別な人だけの制度ではない。例えば、病気で倒れた場合でも、本人でないと定期預金の解約などができず、成年後見制度を利用するよう案内されることがある。関心のある方はぜひ参加してほしい。

③-1平成２９年度総合防災訓練実施計画について【報告】
・８月２７日（日）の午前中に総合防災訓練を実施する。大山地区については、８月２０日（日）。９時に地震発生を想定し、防災行政無線、くらし安心メールを流す。７月から第３回自主防災リーダー養成研修会を毎週土・日に各避難場所で開催し、回覧や広報いせはらで防災訓練の周知をする。家庭や事業所では、シェイクアウト訓練を実施後、１０時から広域避難所で資機材取扱訓練を実施し、関係機関の協力を得てプラスワン訓練も実施する予定。
-2平成２９年度総合防災訓練のチラシの配布について【回覧】
・総合防災訓練のお知らせについて回覧をお願いしたい。なお、昨年の反省で、回覧に各自治会別の集合場所を入れてほしいという要望があったので、連絡をいただければ個別に対応する。
（危機管理課　高梨担当部長）

④　平成２９年度市政現況説明会(春季)要望事項等について【報告】
（人権・広聴相談課　佐藤課長）
・５月２３日の自治連の総会後に市政現況説明会（春季）を開催した。９３人が出席し、新規４０件、継続３０件、計７０件の要望をいただいた。伊勢原北地区６件、伊勢原南地区６件、大山地区１１件、高部屋地区４件、比々多地区５件、成瀬地区１２件、大田地区２６件だった。組織別には土木部４８件、市民生活部１１件、都市部７件、経済環境部２件、総務部２件、消防本部１件、教育委員会１件で部をまたぐ要望が４件あった。担当者から連絡が行くと思うのでよろしくお願いしたい。なお、９月の理事会で中間報告をさせていただく。

⑤-1第６７回社会を明るくする運動への協力について【依頼】
・犯罪のない明るい社会を築こうとする「社会を明るくする運動」の強調月間が７月に展開される。理事の方々を構成メンバーとさせていただきたい。なお、街頭キャンペーンを７月３日（月）午後６時から伊勢原駅で、７月１０日（月）午後６時から愛甲石田駅で開催するので各地区から１～２名の参加についてご協力をお願いしたい。

-2「更生保護」リーフレットについて【回覧】
・「更生保護」について理解を深めるためリーフレットの回覧についてご協力をお願いしたい。（福祉総務課　三河課長）

⑥　平成２９年度敬老事業の実施について【依頼】　（介護高齢課　志村主幹）
・昨年まで７５歳以上の在宅の方を助成の対象としていたが、有料老人ホームなどの入所者には元気な方も多く、自治会の法人会員などにもなっていることも多いことから住民登録をしている方は名簿抽出の対象とした（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、養護老人ホームの入所者は除く）。対象とするかどうかは自治会にお任せする。助成額は１人当たり１０００円。昨年、事業に対するアンケートを実施した結果、８５％の自治会が事業の継続を希望されたが、自治会の負担を軽減してほしいという意見が多くあった。今年は、自治会にお願いしていた名簿のチェックを２回から１回とさせていただく。７月の各地区の定例会に資料を持参し職員から説明をさせていただきたい。昨年の実績報告で、敬老事業を早く行う自治会については、事務局から別途先にご案内をさせていただいているが、昨年と開催時期が変更し、敬老事業を早く行う自治会などがあったら、事務局までご連絡をいただきたい。
（理事）施設に入所していても、それが有料老人ホームなのか、特別養護老人ホームなのかまで把握していない。
→有料老人ホームで住民登録がある方は、名簿に抽出されている。敬老事業の対象とするかどうかは自治会の判断で決めていただければよい。
（理事）対象が昭和１８年３月３１日以前に生まれた人となっているが、同じ学年でも４月１日生まれのだけの人が対象外となるが、どういう考えか？
→国が行っている１００歳記念の銀杯を贈るお祝いでも４月１日～３月３１日の年度で対象を分けており、本市の敬老事業についても、従来から学年ではなく年度で対象を分けている。

⑦　熱中症予防について【回覧】　（健康づくり課　辻参事）
・昨年５月１日～９月３０日までの熱中症による救急搬送が２９件あった。男性２２名、女性７名。年齢別には、１８歳～４０歳が９名、７５歳以上が９名と一番多かった。軽症１３件、中等症１５件、重症１件だった。今年は、現時点で２件の救急搬送があった。平成２５年にはお一人が亡くなられている。７月２０日を過ぎると急激に増える傾向にある。扇風機やエアコンで温度調節を行うなど熱中症に十分注意してほしい。
・議題にはないが、健康バスへの協力についてお礼。今年度の全ての日程が決定した。

⑧　チャレンジデーの結果について【お礼・報告】　（スポーツ課　小巻課長）
・５月３１日（水）に開催したチャレンジデーへの協力に対するお礼。参加率７５．８％と多くの方に参加いただき、丸亀市に勝利した。６月１日から１週間、丸亀市の健闘を称え市役所のメインポールに丸亀市の市旗を掲揚した。今後も、健康づくりのために事業を展開していきたい。

⑨　国民健康保険運営協議会委員の推薦について【依頼】　（保険年金課　細野課長）
・平成２９年８月１日～３１年７月３１日までの２年間の任期で１名の推薦をお願いしたい。今年度は税率改正、計画策定の年度となり通常より会議の回数が多くなる。
→国民健康保険運営協議会委員の推薦について、引き続き飯田会長を推薦することに決定した。

(2) 連合会協議事項

① 理事研修について
日　時　平成２９年７月２０日（水）午後３時～５時
場　所　市内の新東名高速道路建設現場ほか
内　容　市内の新東名高速道路建設現場ほかの視察
・伊勢原市役所→厚木南インターチェンジ→（仮称）伊勢原北インターチェンジ→高取山トンネル→伊勢原市役所の行程で視察を行う。

② 平成２９年度自治会長研修について
日　時　平成２９年７月２７日（木）午後２時～
場　所　中央公民館展示ホール
内　容　（１）講演「伊勢原市の犯罪発生状況とその対策について」
（２）グループディスカッション
・各地区から出された意見について説明後、事務局案を説明する。
・時間配分や研修内容については了承される。
・ディスカッションのテーマについては、（１）～（４）の後に、「自治会運営について困っていることなど(自由）」を（５）として、各班でテーマを選択してもらう。
・グループは、事務局案のとおり、集合住宅は同じグループにする(２班）。その他のグループは世帯数別に地区が偏らないように編成する。
・リーダーは、事前に決め、受付時に伝える。
・時間の都合で発表は行わないが、ディスカッション報告書をリーダーに記入してもらい提出してもらう。８月の理事会でアンケートの集計と一緒に各自治会長へお渡しする。
・自治会長研修会の案内を各自治会長へお渡ししてもらう。各地区で出欠席をとりまとめ７月７日までに事務局まで報告しもらう。

○社会を明るくする運動の街頭キャンペーン参加者確認。大山地区は、会議と重なっているため他の自治会長を２名代理で出席させる。代理が決定したら事務局まで連絡をいただく。他の６地区は、理事が参加。成瀬地区は、愛甲石田駅でのキャンペーンに参加してもらう。

(3) 意見交換
○ある自治会から、デイサービスなどの福祉施設が自治会へ加入しているか他の自治会の状況を確認したいという問い合わせがあり、理事の皆さんへ状況を確認する。状況を確認したところ、多くの自治会が法人会員のような形で、賛助会費をいただいているとのこと。
また、福祉施設の運営会議の出席依頼があったが、厚生労働省のお達しで自治会長をメンバーにするようになっているとのことで、出席するのが当たり前のような言い方をされた。国からどのような基準が示されているか確認したいとの話があった。
→事務局で確認し報告する。

３　そ の 他
○ 平成２９年度サマージャンボ宝くじ地元夏祭り協賛について
・高部屋地区体力づくり振興会と大田地区体力づくり振興会が協賛対象として決定したことを報告。
○ 次回理事会　７月２０日（木）午後１時３０分から　市役所２階　２Ｃ会議室
○ 地区定例会の日程確認

４　閉　　会